



**8/15 平成28年度
第2回クォーターミーティング**

佐喜真市長と、普天間飛行場、キャンプフォスター、海軍病院の各司令官による今年度2回目のクォーターミーティングが、キャンプフォスター内で開催されました。本市からは、11月に市内で開催される「童話・お話・意見発表大会」時の訓練自粛要請や、訓練に伴う夜間騒音が連日続いていることを受け、住民生活への配慮等を求めました。



**8/25
・26 菅官房長官、稲田防衛大臣要請**

普天間飛行場補修事業が発表されたことを受け、菅官房長官および稲田防衛大臣へ要請を行いました。佐喜真市長は、同補修事業が普天間飛行場の固定化に繋がることは絶対に容認できないとし、市民の不安を払拭できるよう、丁寧な説明を求めるとともに、普天間飛行場の早期返還と、5年以内運用停止をはじめとする返還されるまでの間の危険性除去および基地負担軽減を、目に見える形で実行するよう求めました。

8/17 市道宜野湾11号予定地付近の現状視察(基地巡回道路移設工事の進捗確認)



宜野湾11号道路整備事業とは、普天間飛行場の一部返還予定地に道路整備を行い、地域交通量の緩和および地域住民の生活環境の改善に寄与することを目的としています。今年度から宜野湾区の一部で用地取得等を開始し、返還が予定されている来年度(平成29年度)以降に本格的な事業展開を予定しています。



**7/13 我如古地区
学習等供用施設の改修工事が完了**

沖縄防衛局の補助事業により、我如古地区学習等供用施設(我如古区公民館)の改修工事が完了しました。老朽化した空調設備やフェンスを改修し、また玄関入口に新たにスロープを設置するなど、高齢者にも利用しやすい施設となりました。今後も地域のコミュニティ活動の拠点として活用されることが期待されます。



8/31 第6回普天間飛行場負担軽減作業部会

7月に再開された普天間飛行場負担軽減推進会議に引き続き、同作業部会が2年ぶりに再開され、本市からは松川副市長が出席しました。松川副市長からは、住宅地や学校施設上空での飛行禁止や、夜間飛行の禁止を米軍に申し入れるとともに、危険性除去および基地負担軽減を市民が実感できる形で実現するよう要請しました。



佐喜真市長ほか市当局と米軍リー司令官は、宜野湾11号道路整備事業予定地付近の現場状況視察を行いました。現在、現場では基地巡回道路の移設工事が行われています。宜野湾11号道路整備事業の前提条件である、普天間飛行場の一部返還に向けて着実な進捗を確認しました。